

第一部 淡水資源危機 ¹¹

第一章 非常警報——世界の淡水が涸れてしまう ¹¹

限りある資源／さまざま脅威／死にゆく惑星／
必死の探索／干上がったアメリカ／絶望的なメキシコ／
中近東の危機／中国の「驚異」／非常警報

第二章 地球が危ない——グローバルな水危機が地球と生物種を脅かす ³³

汚水と化学物質／世界の有害水系／五大湖を失う／
ウェットランドの喪失／森林伐採／地球温暖化／
過剰な灌漑と持続できない農業／ダムとダム湖

第三章 渇きによる死——グローバルな水危機が人類を脅かす ⁵⁷

致死の水／水への不公平なアクセス／エリートの特権／
ダムの悪影響／水紛争／自然と権力／国境地帯の紛争／
民間対公共の水管理

第二部 政治の策略 ⁷⁸

第四章 すべてが売りもの——経済のグローバル化が世界を水危機に追いこむ ⁷⁸

経済のグローバル化／多国籍企業／自然の商品化／
民営化計画／金融投機／国際競争力

第五章 グローバルな水道王たち——多国籍水道企業は地球の水を商品化する ⁹⁶

「青い」脈脈を握り当てる／水道王たち／
征服へのスエズの足取り／ピベンディ帝国／エンロンの賭け／
ライバルの出現／民営化による大失敗

第六章 水カルテルの出現——企業と政府はいかに世界水貿易の準備を整えたか ¹²⁵

バイブライン回廊／スーパータンカー／大運河／ウォーターバッグ計画／
ボトル詰めの水／コーラ戦争／グローバル・カルテル

第七章 グローバルな結びつき——国際貿易と金融機関はいかに水企業の道具となったか ¹⁴⁵

企業間の政治操作／国際金融／世界貿易／GATS2000／
地域ブロック／投資協定

第三部 進むべき道 ¹⁷⁵

第八章 反撃——水の権利の強奪に対し、人びとは世界各地で抵抗している ¹⁷⁵

市民の手に！／民営化と戦う／水の輸出／水質を守る闘争／
水系の回復／脱ダム／国際的な闘争

第九章 立脚点——共通の原則と目標が世界の水を救う ¹⁹⁸

岐路／ commonsとしての水／水のスチュワードシップ（資源管理）／
水の平等性／水の普遍性／水の平和／十の原則

第一〇章 前進するために——普通の人びとがいかに地球の水を救えるか ²²⁸

水の保全／水の公平な分配／水の安全保障のための十カ条